

独立行政法人国立病院機構千葉東病院で実施する
臨床研究の研究対象者等への公開情報

研究名称 : PR3-ANCA陽性ANCA関連血管炎患者の鼻・副鼻腔CT画像による再発リスク予測

上記の研究について、研究対象者等に対し、以下のとおり公開いたします。

	公開事項	内容
①	試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	匿名化された通常診療で撮影されたCT画像を情報記憶媒体に保存後、郵便で研究機関に搬送されANCA関連血管炎の適切な治療方針を決定するための研究に用いる。情報は千葉大医学部アレルギー・臨床免疫学に送付され解析が行われる。
②	利用し、又は提供する試料・情報の項目	匿名化された臨床情報（生年月、既往歴、血液検査結果、治療内容、臨床経過、CT画像）
③	利用する者の範囲	千葉大医学部アレルギー・臨床免疫学、研究担当者において利用される。
④	試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	自己免疫疾患研究室 室長 大矢 佳寛
⑤	研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること。	対象者が識別される情報は、収集されないため、対象者が識別される情報が他の研究機関に提供されることはない。
⑥	⑤の研究対象者真又はその代理人の求めを受け付ける方法	該当なし。